



中学校体育大会で 熱い戦い

9月10日(日)、大崎中学校において「創立10周年記念大崎中学校体育大会」が開催されました。

今年は4年ぶりの1日開催となりました。「Believe in Yourself ～最後の一秒まで感動を～」を大会スローガンに掲げ、赤組・白組の2組対抗でリレー競技や応援合戦がおこなわれ、優勝めざし、生徒全員で大会を盛り上げていました。各組のテントからは力強い応援が聞こえてきました。優勝は白組でした。



農業体験で交流

8月29日(火)、療育事業所「はぐはぐ」の利用者7名が、キャベツの苗植えや芋掘りの体験をおこないました。

「はぐはぐ」は、児童発達支援事業所と放課後等デイサービスの2つの事業を一体的におこなう多機能型の事業所で、今年6月に開所しました。

体験は、地域の方との交流や食育の推進を図ることを目的に実施されたものです。mabfarm株式会社が所有する畑で、同社従業員からキャベツ苗の植え方や芋の掘り方を教わりながら、参加した児童は体験を楽しんでいました。



企業版ふるさと納税を活用した 寄付をいただきました

本町が実施するSDGs推進事業に対して、株式会社現場サポートから企業版ふるさと納税を活用した寄付をいただき、9月8日(金)に感謝状を贈呈しました。

代表取締役の福留進一さんは「当初、リサイクル率日本一ということを知りませんでした。こんなに素晴らしい町が鹿児島県にあることを実感し、私たちも微力ながら少しでもお役に立てればという思いです」と話されました。

SDGsの推進に活用させていただきます。